

報道関係者 各位
プレスリリース
2009年3月8日
探偵屋エスエフシー
代表者名 吉原 克宗

各種調査・危機管理・セキュリティサービスなどを提供する探偵屋エスエフシー(愛知県公安委員会第54090083号)では、自社のCSR活動(社会貢献活動)の一環として、犯罪被害者に対する証拠収集支援事業を開始致しました。

探偵屋エスエフシー(所在地:愛知県西春日井郡、代表者 吉原 克宗)は、自社のCSR活動の一環として、犯罪被害者に対する証拠収集支援事業を開始致しました。

探偵屋エスエフシーでは、探偵業の社会的地位を向上させるべく、探偵・調査業界の健全化・正常化に努めるとともに、自社が持つノウハウを活かした様々なCSR活動(社会貢献活動)を行っております。今回、その一環として、新たに犯罪被害者への証拠収集支援事業を開始致しました。

『犯罪被害者のための社会貢献—証拠収集支援事業』

<http://www.tanteiya.net/1home/shien>

ストーカーやDV、窃盗といった刑事事件にあたる事案であっても、写真や映像など明確な証拠がない場合、警察への届出にも関わらず状況が進展しないといったケースは多く見られます。特にDVや児童虐待など家庭内で発生したトラブルの場合、その対応の難しさから対応が遅れた結果、被害が拡大してしまうといったことも少なくありません。

探偵屋エスエフシーでは、そうした困難な状況に置かれている犯罪被害者の方々に対して、自社が持つ特殊撮影のノウハウや専門機材を提供し、証拠収集の支援を行います。

通常、一般の調査会社へ同様の調査を依頼するとどうしても高額になってしまいますが、こちらの支援事業を通じてご相談頂いた犯罪被害者の方に対しては、数千~数万円程度の必要最低限の実費(機材設置時の資材・ビデオテープ・消耗品など)のみで特殊機材の貸し出しから設置、撤収までを対応。状況により管轄の警察や公的機関との連携・協力も行い、犯罪被害に悩む方々を積極的にサポート致します。

被害の証拠を確実にし、場合によっては犯人を特定することも可能になるため、警察に届出後もなかなか進展しないような事案でお困りの方でも、対応方法や費用に悩むことなく安心してご依頼頂くことが可能です。

今回の支援事業の対象となる方は下記の通り。

- 頻りにレジのお金や商品が無くなる店舗 (刑法—窃盗罪)
- 洗濯物や金品が無くなる (刑法—窃盗罪)
- 車が傷つけられたり、壁の落書きなど (刑法—器物損壊罪)
- 児童虐待の可能性がある (児童虐待防止法)
- 留守中に誰かが自宅に入っている (刑法—住居侵入罪)
- ストーカー被害に遭っている (ストーカー規制法)
- DVに遭っている (DV防止法)
- その他、痴漢行為(迷惑防止条例)など各種法律違反の被害

また、その他下記条件全てに該当する方のみのご対応となります。

- 刑事事件として立件可能な事案である。(民事事案に関しては通常の調査料金となります)
- 警察に最低一度は相談に訪れている。または被害届を提出済みである。
- 撮影した写真・ビデオは証拠として警察へ提出する用意がある。

探偵屋エスエフシーでは、今回の支援事業をはじめ、自社のノウハウを活かした社会貢献活動を積極的に展開し、探偵・調査業界の社会的地位の向上に努めて参ります。

【会社概要】

- 会社名 S.F.C(エスエフシー)
- 代表者 代表取締役 吉原 克宗
- 設立 1995年2月
- 所在地 〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町青山東栄 168-8
- TEL 0568-39-1700
- FAX 0568-39-1172
- Email info@tanteiya.net
- URL <http://officesfc.com/>
- 運営サービス 『探偵屋』<http://www.tanteiya.net/>
- 事業内容
総合コンサルティング
総合調査探偵業務
企業防衛・危機管理
身辺警護・ボディガード
コンピュータセキュリティ
防犯・防災システムの提案・運用・保守
損害保険募集業務
- 届出番号 愛知県公安委員会第54090083号

【本件に関するお問い合わせ】

- 会社名 S.F.C(エスエフシー)
- 担当者 吉原 克宗
- TEL 0568-39-1700
- FAX 0568-39-1172
- Email info@tanteiya.net

